

## 応急対策活動をとりまく様相

発災直後

S

1日後

3日後

1週間後

1ヶ月後

**大規模地震の発生を受け、全国からの応援とともに、警察・消防・自衛隊等の関係機関による救出救助等の応急活動が、各地で展開される。**

▼耐震性の低い木造建物やビル・マンションの**倒壊等が発生し、多数の閉じ込めが発生**



▼住宅や事業所の火気・電気器具等から出火し、**同時多発火災が発生**。鎮火まで24時間以上必要（特に**木造住宅密集地域**では被害が顕著）



▼火災旋風や強風下での地震が発生した場合、飛び火等によりさらなる広域延焼が**発生する可能性**

出典：東京消防庁

▼タンク等から**可燃性物質の漏洩等による出火が発生する可能性**

▼落橋等により、列車や車の事故、転落等が**発生する可能性**

▼斜面崩壊が発生し、**道路寸断による集落の孤立等発生の可能性**

▼強い余震により、本震で倒壊しなかった建物の倒壊など、**被害拡大の可能性**

▼復電時の電気機器のショートなど、**通電火災等が発生する可能性**

▼周辺道路の障害物が除去されていない場合、消火活動が妨げられ**鎮火が遅れる可能性**

▼強い余震や集中豪雨等が発生した場合は、より大規模な斜面崩壊等が発生し、**被害が拡大する可能性**

▼高齢者や既往症を持つ人などが、避難所等の慣れない環境での生活により、病状が悪化し、**死亡する事例が増加（震災関連死）**

▼強い余震が発生した場合、本震では倒壊しなかった建物が倒壊するなど、**さらなる被害拡大の可能性**



▼地震後に豪雨等が発生した場合は、より大規模な斜面崩壊や地すべり、土石流が発生し、**被害が拡大する可能性**



▼高齢者や既往症を持つ人などが、避難所等の慣れない環境での生活により、病状が悪化し、**死亡する事例が増加（震災関連死）**

## 道路、輸送拠点等



▼橋梁等の被害、沿道建物や電柱等の倒壊、道路沿線での延焼火災、液状化に伴う段差、トンネルの天井落下等の被害が発生し、**至る所で道路寸断が発生し、被害状況の確認や救出救助、消火活動等が困難化**



▼停電に伴う**信号機等の滅灯**により、交通事故や渋滞が多発し、**緊急通行車両の移動が困難化する可能性**



▼施錠したまま放置された車両が、**渋滞の助長や緊急通行車両の活動の妨げとなる可能性**



▼道路啓開で生じた障害物を道路上に仮置きするため、車線が限定され、**救出救助活動等の遅延が発生**



▼空港は、滑走路等、航空機の発着に支障がある被害を確認するため**一時閉鎖**



▼多数の避難者、帰宅困難者等が公園やグラウンド等に滞留し、**ヘリコプターの離発着に使用できない可能性**

▼高速道路や国道、都道等の主要道路は、**一部で通行不能区間が残るが、緊急輸送道路の啓開は概ね完了**



▼細街路が多い地域等では、障害物等の撤去が進まず、**救出救助活動や物資や医療搬送等への影響が継続**

▼空港は支障がないと判断され次第、**直ちに緊急輸送ネットワーク拠点として運用**（被害が深刻な場合は利用開始が遅延）

▼道路被害や渋滞、港湾の被害の影響により、燃料供給が遅滞した場合、**災害対応車両等への燃料が不足する可能性**

▼高速道路及び直轄国道等の主要路線で**段階的に交通規制が解除**



▼生活道路等において、道路管理者や周辺住民による**道路啓開が徐々に進展**

▼被害が多いと、重機等がすべての現場に行き渡らず、**道路の啓開作業等が長期化**



▼土砂災害等により道路が寸断された場合、**復旧までは数か月以上を要する可能性**

▼羽田空港等は、救出救助活動や物資輸送拠点として運用を継続しつつ、**徐々に一般利用客の輸送を再開**

## 通信

▼電話通信が大量に発生し、通話の輻輳が生じるが、一般通話を制御することで、**警察、消防や災害対策本部等の重要な通信は優先的に確保**

▼多くの基地局で非常用電源が枯渇し、**不通地域がさらに拡大**

▼計画停電が実施される場合、基地局の停波等により、**さらなる通信障害が発生する可能性**

▼停電継続地域において、交換機等の非常用発電機の燃料が枯渇した場合、**通信確保が困難化**